

新刊紹介



わかりやすい省察的实践

実践・学び・研究をつなぐために

著 三輪建二
発行 医学書院
定価 2970円 (本体2700円+税10%)

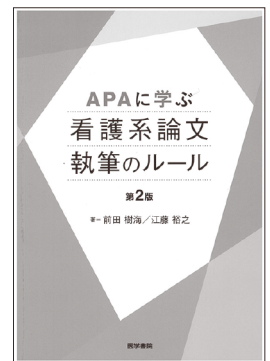
省察的实践とは何か。看護、教育、福祉などの対人関係専門職にとって、実践は学び、研究とどうつながっているのか。現場の知を探究するために必要な考え方を、省察的实践や成人学習理論の成書を翻訳してきた第一人者がわかりやすく解説。教育・研修担当者など実践の場で教え、また学び続ける人や大学院に進学する人を応援する書。



APAに学ぶ看護系論文執筆のルール 第2版

著 前田樹海、江藤裕之
発行 医学書院
定価 1980円 (本体1800円+税10%)

アメリカ心理学会 (APA) による最新版の『APA論文作成マニュアル 第3版』に沿って、研究論文を書くために役立つ知識や情報をアップデート。日本語での論文執筆や研究発表の準備に必要な事項を厳選し、「基本」「原則」「提言」「例外」に分けてわかりやすく解説する。初めて論文執筆をする人はもちろん、看護学生の卒業研究にも最適なスタートガイド的1冊。

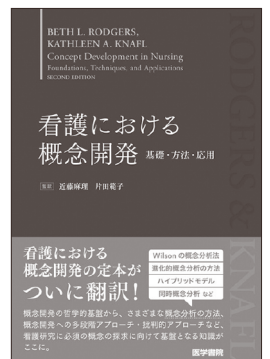


看護における概念開発

基礎・方法・応用

原著 Beth L. Rodgers, Kathleen A. Knaf
監訳 近藤麻理、片田範子
発行 医学書院
定価 3960円 (本体3600円+税10%)

Rodgers編集の概念分析・概念開発を俯瞰する定本を翻訳。概念開発における哲学的基盤をふまえながら、看護における実用性を意識し、研究者が活用しやすいよう編集されている。Rodgersの概念分析のほか、Wilsonの概念分析、概念開発のハイブリッドモデルなど、おさえておくべき手法を紹介した看護の概念開発の必携書。



医療専門職のための生涯キャリアヒストリー法

働く人生を振り返り、展望する

編著 渡邊洋子
発行 明石書店
定価 2750円 (本体2500円+税10%)

編著者らが開発した生涯キャリアヒストリー法は、働く人が自らのキャリアヒストリーを言語化・視覚化し、今後のキャリアと人生の展望を築くメソッド。本書は医療専門職のための省察ツールとして、自身の仕事 (work) と人生 (life) を振り返り、これからのキャリアを考える実践的な方法を提示する。

